

委託料	産業廃棄物(粗大ごみ)収集運搬及び処分、並びに特定家庭用機器運搬業務委託	1,004,109円
	小学校ICTヘルプデスク業務委託	1,936,000円
	小学校校内通信ネットワーク保守業務委託	528,000円
	教育委員会情報セキュリティポリシー改定支援業務委託	2,181,667円
	校務用コンピュータofficeアップグレード業務委託	1,833,333円
	小学校校内通信環境アセスメント業務委託	308,000円
使用料	小学校ネットワークシステム機器使用料	30,621,980円
	Microsoft365A3ライセンス使用料	3,718,000円
賃借料	学校用地賃借料	13,854,636円
	デジタル印刷機賃借料	2,481,600円
	コピー機リース料	4,031,140円
	教育用コンピュータ機器等賃借料	31,262,550円
	タブレット賃借料	38,093,976円
	大型提示装置賃借料	15,220,368円
備品購入費	牛乳保冷庫(1台)	715,000円
	教材用備品	1,530,540円
	理科備品	1,480,908円
	図書備品	2,234,662円
	校務用コンピュータ(43台)	18,765,450円
	管理用備品	2,153,574円

2 事業の成果

市内8小学校において、施設に関する各種保守点検業務委託、検査業務委託、維持管理等委託、修繕を行い、学校施設を良好な状態で維持管理を行うことができました。

学校ネットワークシステムの更新に伴う必要な機器等の整備を行い、学校のICT化を進めました。また、計画的に児童の学習環境を整備するため、各学校からの要望をもとに学校教育に必要な機器のリースと備品を購入し、適切な学校運営及び教育環境の向上を図ることができました。

校務用学校ネットワーク再構築事業について、各種機器等の更新を終え、令和6年9月1日から稼働しています。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120114

小学校管理運営事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費						
小事業名		小学校就学援助事業									
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう									
		小中学校教育									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
6,367 千円		6,961 千円		91.5 %		104 円		一般財源 97 円		14,360 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	401千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		5,966千円			

1 事業内容

【重点施策】

(1) 経済的な理由によって就学困難な要保護及び準要保護家庭、また特別支援学級に通学する児童がいる家庭に対して、新入学用品費、学用品費、校外学習費、修学旅行費などの援助を実施しました。

《実績》

区 分	申請者	認定者		不認定者
要保護・準要保護児童就学援助費	230人	継続	新規	17人
		160人	53人	
特別支援学級児童就学奨励費	89人	70人		19人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
扶助費	要保護・準要保護児童就学援助費	5,556,977円
	特別支援学級児童就学奨励費	810,356円

2 事業の成果

経済的理由により、就学困難と認められる児童の保護者に対して、新入学用品費、学用品費、校外学習費、修学旅行費などの必要な援助をすることで、保護者の経済的負担を軽減し、教育環境の改善を図ることができました。



援助対象となる学用品等

出典:イラスト満タン

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120117
----------------	--------	--------

小学校就学援助事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費						
小事業名		小学校学習・教育活動事業									
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう									
		小中学校教育									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
5,423 千円		6,194 千円		87.6 %		88 円		一般財源 62 円		6,348 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	70千円	0千円	0千円	0千円	1,560千円		3,793千円			

1 事業内容

【重点施策】

(1) 恵まれた自然環境の中で集団生活することを通じて、児童に自然との触れあいや人との関わりの大切さなどを学んでもらうため実施する野外学習に必要なバス借上げを行いました。

様々な勤労観や職業観を育み、児童が生活していく上で必要な資質や態度、能力を育てるために、愛知県のキャリアプロジェクト指定校で職業体験等を実施しました。

学校管理下における児童のけがなどが生じた場合に備え、災害共済給付金を支払いしました。

また、対象児童に対して卒業記念品・入学祝品を贈りました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	卒業記念品	124,180円
委託料	キャリア教育推進業務委託(三吉小学校)	70,000円
賃借料	野外学習バス借上料	1,838,980円
負担金	日本スポーツ振興センター災害共済給付契約掛金 [交付先](独)日本スポーツ振興センター	3,390,035円

2 事業の成果

卒業記念品として、卒業証書を格納する筒などを贈呈しました。

愛知県の「キャリア教育推進事業」のキャリアプロジェクト指定校となった三吉小学校で、地域コーディネーターと協力して、様々な職種の方や生き方をしている方を招き、インタビューをしたり、講演を聞いたりすることを通して、児童の働くことや生き方に対する興味や関心が高まりました。また、絞り染め体験をすることで、地域に素晴らしい伝統工業があることを知り、誇りに思うとともに、自分でものを作り出すことの楽しさを感じることができました。

野外学習におけるバス借上げを行うことで、会場と学校間の安全な交通手段を確保することができました。野外活動を通して、通常の学校生活では触れることのできない貴重な体験をすることで、児童の心身ともに調和のとれた健全な育成を図ることができました。

災害給付制度に加入することで、学校の管理下における児童のけがなどに対し、保護者の負担軽減を図ることができました。また、日本スポーツ振興センターが発行する資料を保健・安全の指導に活用することで、各校において学校生活における安全意識の向上が図られました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120118
----------------	--------	--------

小学校学習・教育活動事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費				
小事業名		小学校教科書・指導書・副読本等購入事業							
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう							
		小中学校教育							
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
51,777 千円		54,647 千円		94.7 %		844 円		一般財源 844 円 9,204 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源	
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		51,777千円	

1 事業内容

【拡充・重点施策】

(1) 教科書の改訂年度に当たるため、教師用教科書・指導書について必要数の購入を行いました。

児童が使用する補助教材の一部を購入しました。「楽しい読書」、「たのしい体育」、「みんなの安全」については、クラスに備え付けの学級文庫として不足分を購入しました。

また、副読本「みよし」についても改訂年度に当たるため、編集委員会を設置して改訂を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	学習用デジタル教科書	438,900円
	教師用教科書	1,202,291円
	教師用指導書	41,944,667円
	補助教材	6,056,264円
委託料	副読本「みよし」(改訂16版)制作業務委託	2,121,900円
	副読本「みよし」(改訂16版)編集業務委託	13,283円

2 事業の成果

学習指導案の作成や教科研究に指導書を活用することで、より効果的な教科学習指導を行うことができました。

補助教材を活用して、国語(ことばのきまり)、算数(算数の友)、書写(かきぞめ手本)、たのしい体育(保健体育)の基礎・基本を学ぶことができました。

「明るい心」は道德の授業に、「みんなの安全」は安全学習に、「楽しい読書」は読書の時間で活用しました。

副読本「みよし」編集委員会により副読本「みよし」改訂16版を編集しました。また、これまで冊子を印刷製本していましたが、データ版の作成に変更し、社会科でみよし市について学ぶ3・4年生が、次年度以降一人一台端末を活用し、「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」の流れを通して、みよしの良さを見つけながら学びを深めることができるようにしました。

なお、教師用教科書・指導書については、次回の改訂年度までは不足分のみ購入します。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120122

小学校教科書・指導書・副読本等購入事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費						
小事業名		小学生士別市交流事業									
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう									
		広域交流									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
3,441 千円		3,449 千円		99.8 %		56 円		一般財源 56 円		3,282 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		3,441千円			

1 事業内容

(1) 市内全小学校5・6年生を対象に募集を行い、32人の児童を選考し、北海道士別市へ派遣しました。

期 日	内 容
6月8日(土)	みよし市小学生士別市派遣事前説明会
6月8日(土) 6月30日(日) 7月13日(土)	事前研修会(計3回) ・個人研究発表練習 ・いいじゃん踊り練習 ・しおりを使った事前指導
7月13日(土)	みよし市小学生士別市派遣団結団式
7月23日(火) ～7月26日(金)	みよし市小学生士別市派遣(4日間)
8月23日(金)	みよし市小学生士別市派遣団解団式

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	友好都市国内交流事業補助金 [交付先]みよし市小学生士別市派遣団	3,305,994円

2 事業の成果

北海道士別市との友好都市提携の大きな目的である人づくりのための事業であり、派遣された児童が大自然に触れたり、士別市の人々と触れあったりする中で、士別市とみよし市の生活や文化の違いを肌で感じ取り視野を広げることができました。また、交流を深めることにより、相互の理解が図られ児童にとって貴重な体験となりました。

また、士別市派遣で感じたことや発見したことを報告書にまとめ、仲間に紹介することで、両市の交流を深める一助となりました。

1月には、士別市の小学生派遣団受入事業を実施しました。本市の小学生との交流を深めるとともに、本市の歴史や文化に触れ、士別市との違いを実感することができました。このことが、それぞれの地域の生活のよさを見つめるきっかけとなり、児童の視野を広げることにつながりました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	130304
----------------	--------	--------

小学生士別市交流事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	02 小学校費	目	03 学校建設費						
小事業名		小学校施設整備事業									
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう									
		小中学校教育									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
320,540 千円		553,114 千円		58.0 %		5,225 円		一般財源 1,384 円		664,260 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	70,000千円	0千円	0千円	165,643千円		84,897千円			

1 事業内容

【重点施策】

(1) 安心、安全で快適な学習環境を整備するため、小学校施設に必要な改修工事等を実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	市内6小学校照明設備LED化工事設計業務委託	9,000,447円
工事請負費	中部小学校屋内運動場空調機設置工事	73,370,000円
	北部小学校屋内運動場空調機設置工事	60,280,000円
	南部小学校屋内運動場空調機設置工事	60,060,000円
	黒笹小学校屋内運動場空調機設置工事	68,200,000円
	市内5小学校FF式暖房機撤去工事	2,519,000円
	中部小学校駐車場整備工事	1,287,000円
	北部小学校防犯カメラ更新工事	2,400,200円
	天王小学校北側緑地防草シート設置工事	1,045,000円
	三好丘小学校教室棟防水改修工事	38,830,000円
	小学校営繕工事	3,548,270円

2 事業の成果

市内6小学校照明設備LED化工事設計業務委託では、中部小学校、北部小学校、南部小学校、三好丘小学校、緑丘小学校、黒笹小学校を対象に、生産が終了した既設照明器具のLED化及び不具合がある受変電設備等付帯設備の改修の設計を実施し、次年度以降に実施する工事の準備をしました。

市内4小学校(中部小学校、北部小学校、南部小学校、黒笹小学校)の屋内運動場空調機設置工事では、屋内運動場にLPガス空調機を設置し、熱中症対策及び非常時の緊急避難所機能を向上することができました。

市内5小学校FF式暖房機撤去工事では、中部小学校、南部小学校、天王小学校、三好丘小学校、緑丘小学校を対象に、空調機導入後使用されていない暖房機を撤去し、窓等からの転落・落下防止対策をしました。

中部小学校駐車場整備工事では、畑と温室跡地を駐車場へ転用し、必要駐車台数を確保しました。

北部小学校防犯カメラ更新工事では、鮮明に映らない等の不具合を解消しました。

天王小学校北側緑地防草シート設置工事では、学校敷地北側緑地一帯に防草シートを整備し、隣接する民地への草木の侵入を防ぐことができました。

三好丘小学校教室棟防水改修工事では、教室棟を防水改修し、雨漏れ対策をしました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120124
----------------	--------	--------

小学校施設整備事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費				
小事業名		中学校保健推進事業							
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう							
		小中学校教育							
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
14,449 千円		15,150 千円		95.4 %		236 円		一般財源 236 円 14,289 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源	
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		14,449千円	

1 事業内容

【重点施策】

(1) 学校保健安全法第13条の規定に基づき、生徒1,812人の健康診断を行い、また、同法第15条の規定に基づき、教職員137人の健康診断を行いました。

《学校別生徒数・学級数》

(令和6年5月1日現在)

種別 \ 学校名	三好中	北中	南中	三好丘中	合 計
生徒数	527人	508人	370人	407人	1,812人
学級数	20	19	15	15	69
教職員実施者	41人	34人	30人	32人	137人

(学級数単位:クラス)

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	学校医等報酬(内科医6人、歯科医6人、耳鼻咽喉科医2人、眼科医2人、学校薬剤師4人)	9,159,750円
手数料	定期健診看護師等手数料	80,441円
負担金	教職員健康診断 [交付先]みよし市民病院	3,380,040円
	生徒健康診断 [交付先]みよし市民病院	1,482,250円

2 事業の成果

学校医(内科・歯科・耳鼻咽喉科・眼科)の定期健診の実施により、生徒の健康状態を把握し、学校生活を健康に過ごすことができました。

教職員の健康診断を行うことにより、健康管理をすることができました。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120125

中学校保健推進事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費						
小事業名		中学校管理運営事業									
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう									
		小中学校教育									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
171,736 千円		189,707 千円		90.5 %		2,800 円		一般財源 2,339 円		167,712 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	2,485千円	0千円	0千円	676千円	100千円	25,000千円		143,475千円			

1 事業内容

【重点施策】

(1) 中学校施設の維持及び学習環境を整備するため、生徒用の机椅子を購入し、経年劣化に伴う必要な消耗品、管理用備品・教材用備品及び学校図書館を充実させるための図書を購入しました。また、教育用コンピュータ機器、GIGAスクール構想の実現に関連した一人一台タブレット端末等、情報教育環境の維持管理を行いました。

《学校別生徒数・学級数》

(令和6年5月1日現在)

学校名 種別	三好中	北中	南中	三好丘中	合 計
生徒数	527人	508人	370人	407人	1,812人
学級数	20	19	15	15	69

(学級数単位:クラス)

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	講師謝礼	195,347円
消耗品費	学校管理運営用消耗品費	19,375,520円
	知能検査用紙	286,650円
	理科消耗的備品	974,072円
	生徒用机椅子	1,429,720円
	webカメラ	462,000円
印刷製本費	運営・教材用印刷製本費	822,538円
光熱水費	電気代、ガス代、水道代	40,043,408円
修繕費	学校施設修繕、管理用・教材用備品修繕	6,069,660円
	消防設備修繕	495,000円
	教材機器修繕費	82,113円
通信運搬費	電話料	2,029,599円
	モバイルルーター通信費	334,956円
	学校LAN回線使用料	2,185,140円
	学校ネットワーク回線使用料	29,700円
保険料	全国市長会学校災害賠償保険	442,473円
手数料	剪定、備品メンテナンス等	1,012,150円
委託料	中学校施設総合維持管理業務委託	11,157,410円
	樹木管理等業務委託	1,198,380円
	中学校体育用具及び遊具保守点検業務委託	529,692円
	中学校体育施設メンテナンス剤塗布等業務委託	386,949円
	オージオメータ検査業務委託	68,530円

委託料	産業廃棄物(粗大ごみ)収集運搬及び処分、並びに特定家庭用機器運搬業務委託	397,731円
	中学校ICTヘルプデスク業務委託	968,000円
	タブレット年次更新業務委託	249,040円
	中学校校内通信ネットワーク保守業務委託	264,000円
	中学校校内通信環境アセスメント業務委託	308,000円
	教育委員会情報セキュリティポリシー改定支援業務委託	1,090,833円
	校務用コンピュータofficeアップグレード業務委託	916,667円
	3中学校教育用コンピュータ機器等保守業務委託	814,000円
使用料	中学校ネットワークシステム機器使用料	15,310,990円
	Microsoft365A3ライセンス使用料	1,859,000円
賃借料	デジタル印刷機賃借料	1,212,246円
	コピー機リース料	2,024,268円
	教育用コンピュータ機器等賃借料	13,114,200円
	タブレット賃借料	21,026,340円
	大型提示装置賃借料	4,921,536円
備品購入費	教材用備品	943,030円
	理科備品	2,937,154円
	図書備品	1,286,832円
	校務用コンピュータ(85台)	9,128,900円
	管理用備品	1,050,436円

2 事業の成果

市内4中学校において、施設に関する各種保守点検業務委託、検査業務委託、維持管理等委託、修繕を行い、学校施設を良好な状態で維持管理を行うことができました。

また、計画的に生徒の学習環境を整備するため、各学校からの要望をもとに学校教育に必要な機器のリースと備品を購入し、適切な学校運営及び教育環境の向上を図ることができました。

校務用学校ネットワーク再構築事業について、各種機器等の更新を終え、令和6年9月1日から稼働しています。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120127

中学校管理運営事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費						
小事業名		中学校就学援助事業									
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう									
		小中学校教育									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
9,406 千円		10,230 千円		91.9 %		153 円		一般財源 146 円		14,416 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	472千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		8,934千円			

1 事業内容

【重点施策】

(1) 経済的な理由によって就学困難な要保護及び準要保護家庭、また特別支援学級に通学する生徒のいる家庭に対して、新入学用品費、学用品費、校外学習費、修学旅行費などの援助を実施しました。

《実績》

区 分	申請者	認定者		不認定者
要保護・準要保護生徒就学援助費	149人	継続	新規	12人
		124人	13人	
特別支援学級生徒就学奨励費	33人	27人		6人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
扶助費	要保護・準要保護生徒就学援助費	8,563,200円
	特別支援学級生徒就学奨励費	842,674円

2 事業の成果

経済的理由により、就学困難と認められる生徒の保護者に対して、新入学用品費、学用品費、校外学習費、修学旅行費などの必要な援助をすることで、保護者の経済的負担を軽減し、教育環境の改善を図ることができました。



出典：イラスト満タン

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120130
----------------	--------	--------

中学校就学援助事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費				
小事業名		中学校学習・教育活動事業							
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう							
		小中学校教育							
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
17,410 千円		18,089 千円		96.2 %		284 円		一般財源 269 円 13,469 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源	
	0千円	130千円	0千円	0千円	0千円	797千円		16,483千円	

1 事業内容

【重点施策】

(1) 恵まれた自然環境の中で集団生活することを通じて、生徒に自然との触れあいや仲間と協力することの大切さなどを学んでもらうため実施する自然教室に必要なバス借上げを行いました。また、各種大会等への生徒・選手派遣に必要なバス借上げを行いました。

学校管理下における生徒のけがなどが生じた場合に備え、災害共済給付金を支払いました。

対象生徒に対して卒業記念品・入学祝品を贈りました。

生徒に確かな学力を身につけさせるために必要な生徒一人一人の学習状況の把握を目的に、豊田市と合同で学習診断テストを実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	卒業記念品、入学祝品	1,686,916円
委託料	キャリア教育推進業務委託	130,000円
賃借料	各種大会・行事生徒派遣バス借上料	3,371,520円
	自然教室バス借上料	7,715,534円
負担金	学習診断テスト実施負担金 [交付先]豊田市	2,813,333円
	日本スポーツ振興センター災害共済給付契約掛金 [交付先](独)日本スポーツ振興センター	1,664,805円

2 事業の成果

入学祝品として、自転車用ヘルメットを、卒業記念品として、将来社会に出た際に活用できるよう印鑑を贈呈しました。

自然教室や各種大会等生徒・選手の派遣におけるバス借上げを行うことで、会場と学校間の安全な交通手段を確保することができました。また、校外活動を通して、通常の学校生活では触れることのできない貴重な体験をすることで、生徒の心身ともに調和のとれた健全な育成を図ることができました。

1年生及び2年生は1回、3年生は3回の学習診断テストを実施することで、きめ細かく学習の状況を把握することができ、個々の進路指導などに生かすことができました。

災害共済給付制度に加入することで、学校の管理下における生徒のけがなどに対し、保護者の負担軽減を図ることができました。また、日本スポーツ振興センターが発行する資料を保健・安全の指導に活用することで、各校において学校生活における安全意識の向上が図られました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120131
----------------	--------	--------

中学校学習・教育活動事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費						
小事業名		中学校部活動支援事業									
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう									
		小中学校教育									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
2,794 千円		6,132 千円		45.6 %		46 円		一般財源 46 円		1,654 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		2,794千円			

1 事業内容 【拡充・重点施策】

(1) 部活動外部指導者を各中学校に配置し、各部活動の活性化と活動内容の向上を図るとともに、顧問の教員や部活動指導員による指導を補助しました。

また、「学校部活動」から「地域クラブ活動」への移行・展開を進めるため、部活動改革検討委員会で検討を行うとともに、移行期間の取組として、一部の種目の休日の部活動について、地域の方がクラブ指導者やクラブ協力者となって活動する「みよしクラブ」を開始しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	部活動外部指導者・みよしクラブ協力者謝礼	2,168,000円
	部活動改革検討委員会委員謝礼	126,000円
保険料	部活動外部指導者・みよしクラブ協力者ボランティア保険料	106,570円
委託料	みよしクラブ(吹奏楽)指導業務委託	393,360円

2 事業の成果

専門的な知識・技能を有する部活動外部指導者による指導は生徒の技能向上の助けとなり、より充実した活動を行うことができました。部活動外部指導者が顧問と一緒に部活動指導にあたることで、技能面の向上及び、生徒の安心・安全な活動へとつながりました。

休日の部活動の地域移行・地域展開の段階的取組として、既存の部活動の種目を継続できるようにしつつ、みよし市のこどもたちをみよし市の大人(みよし市に関わりのある大人)で育てていくという視点で「みよしクラブ」の活動を開始しました。既存の部活動において、休日に行われる活動を令和7年度末までに「みよしクラブ」へ地域展開することとし、活動形態や受益者負担のあり方等について検討を継続します。また、全ての種目で「みよしクラブ」の活動を行えるようにするためには、クラブ指導者やクラブ協力者の確保が課題となっており、市スポーツ協会や市文化協会、総合型地域スポーツクラブ等と連携しながら取組を進めます。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120132
----------------	--------	--------

中学校部活動支援事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費						
小事業名		中学校教科書・指導書・副読本等購入事業									
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう									
		小中学校教育									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
3,145 千円		3,348 千円		93.9 %		51 円		一般財源 51 円		3,230 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		3,145千円			

1 事業内容

【重点施策】

(1) 教師用教科書・指導書について不足分の購入を行いました。

生徒が使用する補助教材の一部を購入しました。「中学生の読書」、「中学生の安全」については、クラスに備え付けの学級文庫として不足分を購入しました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
消耗品費	教師用指導書	6,600円
	補助教材	3,138,020円

2 事業の成果

学習指導案の作成や教科研究に指導書を活用することで、より効果的な教科学習指導を行うことができました。

補助教材を活用して、国語(ことばのきまり)、数学(数学の友)、保健体育(保健体育ノート)、書写(かきぞめ手本)の基礎・基本を学ぶことができました。

「明るい人生」は道徳の授業に、「中学生の安全」は安全学習に、「中学生の読書」は毎日の朝の読書で活用されました。



中学校用教師用教科書・指導書

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120136
----------------	--------	--------

中学校教科書・指導書・副読本等購入事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費				
小事業名		友好都市中学生派遣事業							
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう							
		多文化共生							
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
10,683 千円		10,781 千円		99.1 %		174 円		一般財源 51 円 5,488 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源	
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	7,553千円		3,130千円	

1 事業内容

【拡充】

(1) 市内全中学校の2年生を対象に募集を行い、16人の生徒を選考し、友好都市であるインディアナ州コロンバス市に派遣しました。

期 日	内 容
6月9日(日)	友好都市中学生派遣団説明会
6月9日(日) 7月20日(土) 7月31日(水) 8月7日(水) 8月19日(月)	事前研修会(計5回) ・語学研修(英語) ・研究テーマの作成と進め方 ・マナー研修
8月19日(月)	友好都市中学生派遣団結団式
8月21日(水) ～8月30日(金)	友好都市中学生派遣(コロンバス市) 10日間
9月10日(火)	友好都市中学生派遣団解団式

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	国際交流事業補助金 [交付先]友好都市中学生派遣団	10,034,838円

2 事業の成果

「21世紀の教育提携書」に基づき、友好都市であるコロンバス市と親善、交流を深めるための事業であり、派遣された生徒が現地の学校を訪問したり、ホストファミリーと触れ合うことで、交流を深めることができ、お互いの文化の違いを実感することができました。一人一人が研究テーマをもち、派遣事業を通して調べたことをまとめ、各校の仲間に伝えることができました。

また、生徒は派遣での経験から、英語を学習することの大切さを肌で感じたことで、帰国後には、英語学習やコミュニケーション能力をさらに高めようとする意欲が高まりました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	130404
----------------	--------	--------

友好都市中学生派遣事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	03 学校建設費		
小事業名		中学校施設整備事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
513,833 千円		1,289,144 千円		39.9 %	8,376 円	一般財源 1,856 円	353,518 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	200,000千円	0千円	0千円	200,000千円	113,833千円

1 事業内容

【拡充・重点施策】

(1) 安心、安全で快適な学習環境を整備するため、中学校施設に必要な改修工事等を実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	南中学校消耗品費 生徒用椅子、会議用机・椅子	980,100円
手数料	南中学校確認申請手数料	297,000円
委託料	南中学校備品等仮移転業務委託	770,000円
	南中学校備品等運搬処分業務委託	423,940円
	南中学校大規模改修(2期)工事監理業務委託	15,400,000円
	南中学校大規模改修(3期)工事設計業務委託	14,300,000円
	市内3中学校照明設備LED化工事設計業務委託	3,649,553円
	市内2中学校フリースクール空調機設置工事設計業務委託	594,000円
	三好中学校消火設備改修工事設計業務委託	473,000円
	三好丘中学校放送設備取替工事設計業務委託	594,000円
工事請負費	南中学校大規模改修(2期)建築工事	310,926,000円
	南中学校大規模改修(2期)機械工事	76,370,000円
	南中学校大規模改修(2期)電気工事	46,301,700円
	南中学校大規模改修付帯小規模工事	765,600円
	南中学校プールろ過機取替工事	14,212,000円
	市内2中学校フリースクール空調機設置工事	7,865,000円
	三好中学校消火設備改修工事	10,968,100円
	中学校営繕工事	1,993,200円
	三好丘中学校放送設備取替工事	6,875,000円
備品購入費	南中学校備品購入費 椅子運搬用台車(1台)	75,240円

2 事業の成果

南中学校大規模改修(2期)事業では、令和5年度から継続して、特別教室棟、技術科棟、武道場の大規模改修を実施し、老朽化した建物の長寿命化を図り、学校環境を良好な状態にすることができました。また、特別教室棟の増築と物品購入を実施し、教室不足を解消することができました。

南中学校大規模改修(3期)工事設計業務委託では、屋内運動場、プール、弓道場、グラウンド、外構の大規模改修の設計を実施し、次年度に実施する工事の準備ができました。

市内3中学校照明設備LED化工事設計業務委託では、三好中学校、三好丘中学校を対象に、生産が終了した既設照明器具のLED化及び不具合がある電気工作物の改修の設計を実施し、北中学校を対象に、老朽化した受変電設備の改修の設計を実施し、次年度以降に実施する工事の準備ができました。

市内2中学校フリースクール空調機設置工事では、三好中学校、三好丘中学校を対象に、フリースク

ルで使用する教室の空調機を設置し、生徒の生活環境を整えることができました。

三好中学校消火設備改修工事では、消火ポンプ及び付帯設備を撤去新設し、異音等の不具合を解消することができました。

南中学校プールろ過機取替工事では、プールろ過機を撤去新設し、漏水等の不具合を解消することができました。

三好丘中学校放送設備取替工事では、チャイム設備を撤去新設し、チャイムが鳴らない等の不具合を解消することができました。併せて、放送卓について、新しいチャイム設備と機能連携できる機器への更新も実施しました。



南中学校大規模改修(2期)工事 特別教室棟増築部外観

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120139

中学校施設整備事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費												
小事業名		人件費															
施策の体系		評価外															
		評価外															
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額													
174,600 千円		186,553 千円	93.6 %	2,846 円	一般財源 2,846 円												
前年度決算額		165,363 千円															
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金												
内訳	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円												
1 事業内容																	
<table border="1"> <tr> <td>区 分</td> <td>人 数</td> <td>事業費</td> </tr> <tr> <td>一般職常勤職員</td> <td>11人</td> <td>100,490,327円</td> </tr> <tr> <td>一般職再任用職員</td> <td>3人</td> <td>12,395,532円</td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員</td> <td>26人</td> <td>61,714,550円</td> </tr> </table>						区 分	人 数	事業費	一般職常勤職員	11人	100,490,327円	一般職再任用職員	3人	12,395,532円	会計年度任用職員	26人	61,714,550円
区 分	人 数	事業費															
一般職常勤職員	11人	100,490,327円															
一般職再任用職員	3人	12,395,532円															
会計年度任用職員	26人	61,714,550円															
作成課【教育部 生涯学習推進課】			事務事業番号		010117												
人件費におけるSDGsの取組 																	

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費						
小事業名		社会教育委員会運営事業									
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう									
		青少年健全育成									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
300 千円		332 千円		90.4 %		5 円		一般財源 5 円		416 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		300千円			

1 事業内容

(1) 社会教育委員会を開催し、委員から社会教育諸事業に対する提言・助言をいただき、社会教育事業の推進を図りました。また、各種研修会に参加し、社会教育に関する理解を深めました。

《社会教育委員とは(あいちの社会教育委員ハンドブックより抜粋)》

- ① 自分のまちの社会教育の実情を知り、地域住民と行政との間に立って、住民の声を行政に反映するという大切な立場です。
- ② 社会教育に関する計画の立案や研究調査などによって、社会教育に関して教育委員会に助言をする役割を果たしています。
- ③ 社会教育委員の会議に出席し、意見を述べます。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	社会教育委員報酬(10人)	266,000円
消耗品費	全国社会教育委員連合機関誌等	19,195円
負担金	愛知県社会教育委員連絡協議会会費 [交付先]愛知県社会教育委員連絡協議会	12,000円
	愛知県社会教育委員連絡協議会西三河支部会費 [交付先]愛知県社会教育委員連絡協議会西三河支部	2,500円

2 事業の成果

みよし市社会教育委員会を7月と3月に開催し、社会教育諸事業に対する提言・助言をいただきました。また、県内で開催された各種研修会に参加しました。次年度以降は県内にとどまらず東海北陸地区での研修会に参加する計画を立てるなど、本市の社会教育事業の推進を図りました。

作成課【教育部 生涯学習推進課】	事務事業番号	120203
------------------	--------	--------

社会教育委員会運営事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 青少年教育費	
小事業名		青少年補導員活動事業						
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう						
		青少年健全育成						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
1,325 千円		1,482 千円		89.4 %	22 円	一般財源 22 円		1,003 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		1,325千円

1 事業内容

(1) 社会全体の問題である青少年の健全育成を図るため、家庭、学校及び地域並びに関係団体と緊密な連携をとり、より積極的な健全育成及び保護育成活動を推進しました。

《会議等開催実績》

会 議	開催実績
全体会議	4月、5月、7月、9月、10月、11月、12月、2月、3月
合同会議	6月、1月
ブロック会議	8月

《地域補導活動実績》

期 日	内 容	実施回数
随時	各地域での補導活動、青色回転灯付車両による公園等の巡回・走行中の啓発放送	887回

《特別補導活動実績》

期 日	内 容	出席者
8月3日(土)	三好池まつりでの補導活動	15人
8月17日(土)	いいじゃんまつりでの補導活動	20人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	青少年補導員報償費	683,000円
負担金	豊田少年補導委員会負担金 [交付先]豊田少年補導委員会	286,000円

2 事業の成果

青少年補導員により、各地域での補導活動を実施し、青少年を非行や犯罪被害から未然に防ぐことができました。

また、三好池まつり及びいいじゃんまつりでは、三好高校の教員と合同で補導活動を行い、まつり終了後の速やかな帰宅を促し、青少年の健全育成を推進することができました。

作成課【こども未来部 こども政策課】	事務事業番号	120204
--------------------	--------	--------

青少年補導員活動事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	02 青少年教育費						
小事業名		青少年健全育成推進協議会等事業									
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう									
		青少年健全育成									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
880 千円		981 千円		89.7 %		14 円		一般財源 14 円		3,602 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		880千円			

1 事業内容

(1) 「地域ぐるみで推進しよう非行のないまちづくり」をスローガンとして、青少年の非行・被害防止と健全育成を図る各種活動を行い、三好高校健全育成連絡協議会及びみよし市スカウト活動団体に対し、補助金を交付しました。

《青少年健全育成推進協議会事業実績》

開催月	行事内容
6月	少年の主張みよし市大会校内大会
7月	「青少年の非行・被害防止に取り組む運動」街頭啓発
10月	「家庭の日」推進事業「家族へのメッセージ」募集
	青少年によい本をすすめる運動
11月	「家庭の日」推進啓発及び「青少年非行・被害防止に取り組む運動」啓発品配布
2月	「家庭の日」推進啓発資材配布
3月	青少年健全育成啓発作品募集

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
消耗品費	青少年によい本をすすめる運動推薦図書	191,965円
印刷製本費	青少年非行被害防止啓発資材	30,800円
	家庭の日推進啓発資材	166,650円
補助金	地区青少年健全育成推進協議会等活動費補助金 [交付先]三好高校健全育成連絡協議会	40,000円
	みよし市ボーイスカウト・ガールスカウト活動事業補助金 [交付先]市内スカウト3団体	186,800円

2 事業の成果

青少年健全育成推進団体や学校と連携を図り、啓発資材の配布やポスター掲示を行い、家庭・学校・地域が一体となった青少年の健全育成を推進することができました。

作成課【こども未来部 こども政策課】	事務事業番号	120206
--------------------	--------	--------

青少年健全育成推進協議会等事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	02 青少年教育費					
小事業名		20歳の集い事業								
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう								
		青少年健全育成								
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額		
2,672 千円		2,999 千円		89.1 %		44 円		一般財源 44 円		2,691 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源		
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		2,672千円		

1 事業内容

(1) 20歳を迎えたみよし市の青年が、大人になることの自覚を深め、成人として力強く生きていくように激励するため、「成人の日」を記念し、みよし市20歳の集いを開催しました。

20歳になる青年で構成する20歳の集い実行委員会により、式典の企画・運営及び式典のあり方や、コストの軽減も含めて検討を行いました。

期 日	会 場	対象者数	出席者数	出席率
1月12日(日)	カネヨシプレイス	825人	602人	73.0%

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	みよし市20歳の集い実行委員会補助金 [交付先]みよし市20歳の集い実行委員会	2,672,200円

2 事業の成果

20歳の集い実行委員会の企画・運営により、式典を開催しました。

式典の開催にあたっては、コロナ禍以前の方式に戻し、市内4中学校合同の1部制で行いました。式典の司会や国歌斉唱の際の伴奏などは、20歳を代表した実行委員会の委員が行い、20歳になる青年に社会の一員としての自覚を促すことができました。



令和7年みよし市20歳の集い(1月12日(日))
会場:カネヨシプレイス

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120207
----------------	--------	--------

20歳の集い事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	02 青少年教育費						
小事業名		地域学校活動推進事業									
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう									
		青少年健全育成									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
46,597 千円		50,998 千円		91.4 %		760 円		一般財源 469 円		- 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	8,914千円	8,913千円	0千円	0千円	0千円	0千円		28,770千円			

1 事業内容

(1) 地域学校協働活動事業、放課後子ども教室開催事業及びみよし未来塾推進事業を実施しました。

①地域学校協働活動事業

地域住民、学生、保護者、NPO、民間企業、団体、機関等の幅広い地域住民の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや、成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、学校と地域が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動を展開しました。

②放課後子ども教室開催事業

児童に学習・運動・交流・体験の場を提供し、地域社会の中で子どもたちの安全で安心な居場所づくりを推進するとともに、次世代を担う人材を育成するため、市内全小学校で放課後子ども教室を開所しました。

③みよし未来塾推進事業

学習に遅れを感じている中高生を対象に、学習の場を提供し、学習支援員によるサポートを行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	地域学校協働活動推進員謝礼	1,192,750円
委託費	放課後子ども教室運営業務委託	43,692,000円
	放課後子ども教室スポーツプログラム(サッカー)運営業務委託	1,067,220円

2 事業の成果

市内全中学校及び7小学校(中部小学校、北部小学校、南部小学校、天王小学校、三吉小学校、三好丘小学校、緑丘小学校)に地域学校協働活動推進員を配置し、学校、家庭及び地域住民相互の連携・協働を推進しました。

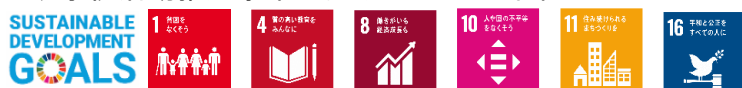
令和6年度から放課後子ども教室では新規事業としてスポーツプログラムを実施しました。バスケットボール、サッカーを実施し、サッカーでは3月に開催された市内の大会に出場しました。またプログラムの講師として地域の方にご協力いただき、カローリングやボッチャ、製作遊びなど様々な体験をすることができました。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120208

地域学校活動推進事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	03 公民館費			
小事業名		地区公民館運営費・文化活動補助事業						
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう						
		生涯学習						
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額
5,575 千円		5,686 千円		98.0 %		91 円 一般財源 91 円		19,374 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		5,575千円

1 事業内容

(1) 地区公民館の管理運営に必要な経費(光熱水費、消耗品費、修繕費、工事請負費等)の一部を補助することにより、地区生涯学習の拠点施設としての地区公民館の維持管理を行いました。

《公民館利用状況》

公民館名	利用人数	公民館名	利用人数	
三好上公民館	2,810人	打越公民館	6,297人	
三好下公民館	5,016人	苅生公民館	6,210人	
明知上公民館	2,530人	黒笹公民館	9,680人	合 計
明知下公民館	7,768人	高嶺公民館	5,844人	46,155人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	地区公民館管理運営事業補助金(8館×300,000円) [交付先]行政区(三好上、三好下、明知上、明知下、打越、苅生、黒笹、三好丘緑)	2,400,000円
	地区公民館管理運営事業補助金(環境整備事業)	2,192,600円
	緞帳撤去工事[交付先]明知上行政区	456,300円
	出入口自動ドア修繕、入口上庇修繕工事 [交付先]明知下行政区	1,190,900円
	西側入口石段のスロープ修繕工事 [交付先]三好丘緑行政区	545,400円

2 事業の成果

生涯学習講座・健康体操・幼児教室・親子ひろばなど、区民の交流の場・健康増進の場・幼児教育の場として幅広く利用され、さまざまな成果を挙げることができました。行政区要望に基づき、地区公民館の施設の維持管理を行いました。これにより、地区公民館利用者が快適に利用できるようになりました。



緞帳撤去工事(明知上行政区)



入口上庇修繕工事(明知下行政区)

作成課【教育部 生涯学習推進課】	事務事業番号	130103
------------------	--------	--------

地区公民館運営費・文化活動補助事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	03 公民館費						
小事業名		みよし市文化協会補助事業									
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう									
		文化・芸術									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
3,000 千円		3,000 千円		100 %		49 円		一般財源 49 円		3,000 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		3,000千円			

1 事業内容

(1) 文化活動の活性化のため、文化協会の運営及び活動を支援しました。

文化協会は、自主事業としてギャラリー展を実施、また文芸部門では文芸作品(詩・エッセイ)及び郷土史研究会によるみよしの行政区の変遷に関する記事を掲載した「文芸みよし」を発行しました。

《主な文化協会の活動》

開催日	内 容	会 場
4月13日(土)	みよし市文化協会総会	サンライズ
5月23日(木) ～5月26日(日)	春の文化展	カネヨシプレイス
11月3日(日)	「文芸みよし」第57号発行	—
5月19日(日)、7月7日(日)、 9月8日(日)、2月2日(日)	市民茶会	ふるさと会館
10月31日(木) ～11月3日(日)	みよし市文化祭	カネヨシプレイス
1月21日(火) ～1月26日(日)	公募第29回みよし美術展	カネヨシプレイス
通年	ギャラリー展	カネヨシプレイス、イオン三好店・アイモール、ひまわりネットワークスタジオ

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	みよし市文化協会事業補助金 [交付先]みよし市文化協会	3,000,000円

2 事業の成果

文化協会の運営や芸術文化活動を支援したことで、自主的な運営及び活動を促進し、本市の文化振興を図ることができました。会員の高齢化と固定化が進んでいるため、周知や紹介を積極的に行い、新たな会員を増やすことが今後の課題です。

作成課【教育部 生涯学習推進課】	事務事業番号	130202
------------------	--------	--------

みよし市文化協会補助事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	03 公民館費						
小事業名		文化事業委託事業									
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう									
		文化・芸術									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
5,372 千円		5,372 千円		100 %		88 円		一般財源 71 円		5,372 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	1,000千円	0千円	0千円	0千円	0千円		4,372千円			

1 事業内容

(1) 本市における文化・芸術活動の促進を図るため、文化展・文化祭等の事業を文化協会に委託しました。

《開催状況》

事業名	開催日	会 場	内 容	参加者等
春の文化展	5月23日(木)～5月26日(日)	カネヨシプレイス レセプションホール、研修室	展示作品発表	—
	5月25日(土)	カネヨシプレイス 大ホール	芸能発表	500人
文化祭	10月31日(木)～11月3日(日)	カネヨシプレイス レセプションホール、研修室	展示作品発表	—
	10月31日(木)～11月3日(日)	カネヨシプレイス	菊花展	—
	11月2日(土)	カネヨシプレイス 大ホール	芸能発表	800人
	11月3日(日)	ふるさと会館	文化祭茶会	291人
公募美術展	1月21日(火)～1月26日(日)	カネヨシプレイス レセプションホール、研修室	洋画、日本画、彫刻 写真、陶芸部門 応募164点 入選155点	—

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	文化事業委託(文化展・文化祭)	4,169,000円
	公募美術展委託	1,203,000円

2 事業の成果

文化展・文化祭等の実施により、市民の文化・芸術への意識高揚を図るとともに、市民が文化事業に参加することで、文化芸術に対する関心が高まり、技能の向上を図ることができました。

作成課【教育部 生涯学習推進課】	事務事業番号	130203
------------------	--------	--------

文化事業委託事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	04 図書館費	
小事業名		図書、逐次刊行物(新聞・雑誌等)等整備事業						
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう						
		生涯学習						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
23,760 千円		23,790 千円		99.9 %	387 円	一般財源 387 円	25,047 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		23,760千円

1 事業内容

(1) 多様な利用者ニーズに応えられるように、図書館資料の充実を図りました。

《中央図書館蔵書構成》

区 分		受入数			年度末蔵書数	構成比
		購 入	寄 贈	合 計		
一般	一般図書	4,141冊	112冊	4,253冊	154,388冊	48.18%
	郷土資料	7冊	177冊	184冊	10,630冊	3.32%
	小 計	4,148冊	289冊	4,437冊	165,018冊	51.50%
児童	児童図書	1,248冊	28冊	1,276冊	39,302冊	12.26%
	絵本	1,142冊	36冊	1,178冊	31,097冊	9.70%
	紙芝居	50冊	1冊	51冊	2,116冊	0.66%
	小 計	2,440冊	65冊	2,505冊	72,515冊	22.63%
ティーンズ		278冊	3冊	281冊	10,649冊	3.32%
石川文庫		0冊	0冊	0冊	42,665冊	13.31%
図書合計		6,866冊	357冊	7,223冊	290,847冊	90.76%
新聞縮刷版		27冊	0冊	27冊	1,172冊	0.37%
雑誌		2,932冊	461冊	3,393冊	15,715冊	4.90%
点字		0冊	2冊	2冊	224冊	0.07%
学校支援図書		420冊	0冊	420冊	5,398冊	1.68%
DVD等		134冊	5冊	139冊	7,085冊	2.21%
総合計		10,379冊	825冊	11,204冊	320,441冊	100.00%

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	逐次刊行物(雑誌・新聞等)	3,968,007円
通信運搬費	民間有料データベース(新聞・官報等情報検索サービス使用料)	356,400円
備品購入費	図書、CD、DVD	19,435,133円

2 事業の成果

多様なニーズに応えるため、文芸書から専門的な技術書まで幅広いジャンルの図書を計画的に購入しました。また、図書以外にも雑誌や新聞、新聞記事などのデータベースサービスを整備しました。

作成課【教育部 生涯学習推進課】	事務事業番号	130105
------------------	--------	--------

図書、逐次刊行物(新聞・雑誌等)等整備事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	04 図書館費						
小事業名		図書館奉仕(図書の貸出等)事業									
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう									
		生涯学習									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
831 千円		841 千円		98.8 %		14 円		一般財源 14 円		802 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		831千円			

1 事業内容

(1) 図書の貸し出し等の業務を行いました。愛知県や三河地域の各公立図書館との情報交換や研修等に参加し、本市の図書館の利便性や市民サービスの向上に役立てました。

《入館者数等》

	中央図書館		サンネット	
	年 間	1日平均	年 間	1日平均
開館日数	282日	—	307日	—
入館者数	178,731人	633.8人	—	—
新規登録者数	1,230人	4.3人	187人	0.6人
登録者総数	24,083人	—	—	—
レファレンス件数	1,272件	4.5件	147件	0.5件

《貸出人数等》

	中央図書館	サンネット
貸出人数	148,302人	23,280人
貸出冊数	470,331冊	73,664冊

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
旅費	西三河公立図書館視察研修会旅費等	15,700円
消耗品費	図書ラベル、ブックカバー、ブックエンド等	673,546円
印刷製本費	図書館リクエストカード、有効期限シール	79,200円
負担金	日本図書館協会負担金 [交付先]日本図書館協会	50,000円
	愛知県図書館協会負担金 [交付先]愛知県図書館協会	8,500円
	愛知県公立図書館長協議会負担金 [交付先]愛知県公立図書館長協議会	4,200円

2 事業の成果

新型コロナウイルス感染症拡大の防止のため図書館滞在時間の制限をしていた影響で、図書館離れが進んでいましたが、図書館への来館者が増加傾向にあり、借りるだけでなく、館内で本を読む人、レファレンスサービスを活用する人、雑誌やAV資料を見て過ごす人が増加しました。

作成課【教育部 生涯学習推進課】	事務事業番号	130106
------------------	--------	--------

図書館奉仕(図書の貸出等)事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	04 図書館費						
小事業名		読書啓発事業									
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう									
		生涯学習									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
872 千円		876 千円		99.5 %		14 円		一般財源 14 円		850 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他			一般財源		
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円			872千円		

1 事業内容

(1) 図書館支援活動を推進し、図書館支援団体と協働で活動を行いました。図書館支援団体の育成・活動支援、読書講演会、本のポップ展等の開催、学校での読み聞かせ活動支援等を行いました。

《主な読書啓発事業》

事業名	内 容
本のポップ展	市内在学の小中高生から本のポップを募集し、合計384点の作品応募がありました。全ての作品を図書館内に展示しました。
読書啓発講演会	講師を招いて読書啓発につながる講演会を行いました。1年間で11回の読書啓発講演会・イベント等を実施し、延べ448人が参加しました。
おはなし会	図書館児童室で、図書館支援団体によるおはなし会を毎週水曜日・日曜日と第2・4土曜日に定期開催しました。
施設見学	小学生の図書館見学の受け入れを行いました。申し込みのあった市内の小学校4校の3年生を対象に実施しました。
本の頒布会	図書館での利用が終わったリサイクル本の頒布会を年2回(8月・2月)開催しました。
こども1日司書体験	夏休み中の児童を対象に、図書館司書の体験会を開催しました。小学4・5・6年生の合計18人が参加しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	読書講演会等講師謝礼	582,200円
消耗品費	本のポップ展記念品代、こども読書活動等消耗品等	88,948円
印刷製本費	読書啓発事業講座チラシ・ポスター等	201,305円

2 事業の成果

今年度初めて開催した「本のポップ展」には、合計384点もの作品が集まり、図書館内を賑やかに飾ることができました。作品を作った児童生徒とその保護者だけではなく、ポップ展を目的に来館する人もおり、図書館に足を運ぶきっかけを作ることができました。また、読書啓発講演会には、市内外から多くの人に参加してもらうことができました。

作成課【教育部 生涯学習推進課】	事務事業番号	130107
------------------	--------	--------

読書啓発事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	04 図書館費						
小事業名		図書館電算事業									
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう									
		生涯学習									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
75,522 千円		77,138 千円		97.9 %		1,231 円		一般財源 1,215 円		18,567 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,000千円		74,522千円			

1 事業内容

【拡充】

(1) 図書館資料の蔵書検索や貸出しなどの図書館サービスを利用者に提供できるように、図書館の電算システム機器の更新と維持管理を行いました。また、電子図書館サービスを継続して提供しました。

《システム利用実績》

	貸出人数	貸出冊数
合 計	172,961人	543,995冊
うち自動貸出機	67,201人	321,312冊
自動貸出機率	38.9%	59.1%

《電子図書館システム利用実績》

	年度末実績
蔵書冊数	2,447冊
貸出件数	1,664件
利用人数	732人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	ICタグ、図書のバーコード、レシートロールなど	695,960円
印刷製本費	バーコード型ICタグ	346,500円
委託料	図書館システム一式保守業務委託	7,017,120円
	書誌情報作成等業務委託	1,706,977円
使用料	電子図書館システム使用料、電子書籍ライセンス料、雑誌マーク使用料など	8,090,030円
備品購入費	図書館システム機器(一式)	56,760,000円

2 事業の成果

資料や利用者の管理を効率化するため、図書館システムによるICタグを利用した自動貸出機や自動仕分機を用いることで、窓口での貸出・返却時間が短縮し、市民サービスの向上を図ることができました。また、電子書籍を計画的に購入し、電子図書館サービスの充実を図りました。

作成課【教育部 生涯学習推進課】

事務事業番号

130108

図書館電算事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	04 図書館費						
小事業名		図書館協議会運営事業									
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう									
		生涯学習									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
70 千円		84 千円		83.3 %		1 円		一般財源 1 円		67 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		70千円			

1 事業内容

(1) 図書館の運営に関し、館長の諮問に応じて図書館事業や計画について意見を募る図書館協議会を6月及び3月に開催しました。

《図書館協議会委員構成》

職 名	人 数
学識経験者又は実務経験者	3人
社会教育委員代表	1人
幼稚園代表	1人
子育て支援センター代表	1人
学校教育課指導主事	1人
計	7人

《主な活動内容》

○図書館協議会(年2回)

図書館協議会を開催し、図書館の事業や計画、図書館の運営等について協議し、図書館をより良くするための意見等を募ります。

○先進図書館視察研修(隔年開催)

先進的な取組を行う公立図書館を視察し、本市の図書館運営の改善に生かします(令和6年度は未実施。次回は、令和7年度実施予定)。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	図書館協議会委員報酬(5人)	70,000円

2 事業の成果

図書館事業や計画について意見を募る図書館協議会を6月及び3月に開催し、それぞれの立場から図書館に関する貴重な意見をいただくことができました。委員の半数以上が新任であったため、新たな目線での意見が多くあり、図書館運営の改善につなげることができました。

作成課【教育部 生涯学習推進課】	事務事業番号	130109
------------------	--------	--------

図書館協議会運営事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	04 図書館費			
小事業名		市民情報サービスセンター図書コーナー整備事業						
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう						
		生涯学習						
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額
3,537 千円		3,583 千円		98.7 %		58 円 一般財源 58 円		3,332 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		3,537千円

1 事業内容

(1) カリヨンハウス内にある市民情報サービスセンター「サンネット」を北部地域の図書館サービスの拠点として、中央図書館と連携を図りながら、図書館サービスを行いました。

《サンネット蔵書構成》

区 分		受入数			年度末蔵書数	構成比
		購 入	寄 付	合 計		
一般	一般図書	392冊	21冊	413冊	7,915冊	49.81%
	郷土資料	0冊	0冊	0冊	5冊	0.03%
	小 計	392冊	21冊	413冊	7,920冊	49.84%
児童	児童図書	306冊	2冊	308冊	3,342冊	21.03%
	絵本	351冊	2冊	353冊	4,266冊	26.84%
	小 計	657冊	4冊	661冊	7,608冊	47.87%
図書合計		1,049冊	25冊	1,074冊	15,528冊	97.71%
その他資料		87冊	10冊	97冊	364冊	2.29%
総合計		1,273冊	47冊	1,320冊	15,892冊	100.00%

《サンネット貸出状況》

区 分	貸出人数等			貸出冊数		
	一 般	児 童	合 計	一 般	児 童	合 計
窓口	15,875人	1,291人	17,166人	44,153冊	5,386冊	49,539冊
自動貸出機	5,142人	972人	6,114人	19,490冊	4,635冊	24,125冊
合 計	23,280人			63,643冊	10,021冊	73,664冊

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	図書運搬業務委託	1,745,909円
備品購入費	図書等(1,074冊)	1,625,530円

2 事業の成果

中央図書館とサンネット図書コーナー間での図書運搬を業務委託し、中央図書館とサンネットの図書の相互利用を図ることができました。また、サンネット図書コーナーでは、自動貸出機により、利用者の利便性の向上を図りました。

作成課【教育部 生涯学習推進課】	事務事業番号	130110
------------------	--------	--------

市民情報サービスセンター図書コーナー整備事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	05 家庭教育費		
小事業名		家庭教育推進事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう					
		家庭教育					
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
580 千円		912 千円		63.6 %	9 円	一般財源 9 円	12,907 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	580千円

1 事業内容

(1) 保護者への家庭教育の学習機会の提供を行い、また、地域でこどもを育てる環境作り及びPTAの資質向上に努めました。

①家庭教育学級開催事業

家庭教育の基礎となる保護者に対し、家庭教育に関する情報と学習機会を計画的・継続的に計画し、家庭教育力の向上を図りました。

②思春期家庭教育講座開催事業

市内中学校において、子育てへの悩みや不安を持つ親に対して、子育て講座を開催しました。

③ふれあいトライアングル推進事業

家庭・地域・学校の3者が連携して家庭教育を推進しました。

④小中学校PTA連絡協議会

市内小中学校PTA相互の情報交換のため、市小中学校PTA連絡協議会を設置し、その運営を支援しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	講師謝礼(家庭教育学級・思春期家庭教育講座)	158,000円
補助金	ふれあいトライアングル推進事業補助金 [交付先]市内8小学校区家庭教育推進協議会	320,000円
	小中学校PTA連絡協議会補助金 [交付先]市小中学校PTA連絡協議会	101,533円

2 事業の成果

家庭教育学級及び思春期家庭教育講座を開催し、家庭教育に関する情報と学習機会を提供し、家庭教育力の向上を図りました。

ふれあいトライアングル推進事業にあたっては、家庭・地域・学校が連携して家庭教育を推進することができるよう支援を行いました。

市内小中学校PTAを対象とした情報交換会を行い、各学校PTA同士の情報共有を図るとともに、活動に対する支援を行いました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	110204
----------------	--------	--------

家庭教育推進事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	06 文化財保護費						
小事業名		文化財保護委員会運営事業									
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう									
		文化・芸術									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
138 千円		207 千円		66.7 %		2 円		一般財源 2 円		50 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		138千円			

1 事業内容

【拡充】

(1) 文化財保護委員会は、みよし市文化財保護条例に基づいて設置され、地域の歴史や文化に詳しい方や歴史学や考古学、民俗学などの専門知識を有する方で構成されており、市内の文化財の中でも特に貴重なものについて、指定を含めた保護の在り方等を協議し、教育委員会に意見を答申しました。

令和6年度も本委員会で協議された文化財に関する意見を受け、歴史民俗資料館でその保護や活用に取り組みました。

期 日	内 容	出席委員
4月24日(水)	文化財保護委員会	5人
7月9日(火)	文化財保護委員会先進事例調査研修(県内)	5人
1月21日(火)	文化財保護委員会先進事例調査研修(県外)	5人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	文化財保護委員報酬(6人)	105,000円
旅費	文化財保護委員会先進事例調査研修	15,200円

2 事業の成果

文化財保護委員会を開催し、令和6年度事業概要及び事業計画について協議し、令和5年度歴史民俗資料館等利用状況について報告を行いました。事業計画の協議では、委員から福谷城跡の管理状況に関する質問を受け、他部局と連携しながら適正に行っていることを報告しました。

また、先進事例調査研修を実施し、県内では豊川市と岡崎市、県外では静岡県静岡市の文化遺産や資料館、博物館等の展示事業、管理運営の状況を視察しました。本研修で得た知見を、本市の文化財の保存と活用などにかかる審議や協議の参考としました。

作成課【教育部 歴史民俗資料館】	事務事業番号	130204
------------------	--------	--------

文化財保護委員会運営事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	06 文化財保護費						
小事業名		有形文化財保存活動支援事業									
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう									
		文化・芸術									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
930 千円		930 千円		100 %		15 円		一般財源 15 円		930 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		930千円			

1 事業内容

(1) 市内にある三好上区山車、三好下区山車、金比羅宮、石川家住宅の4件の市指定有形文化財を保存・維持するため、その所有者や管理者などへ、申請に基づいて補助金を交付しました。

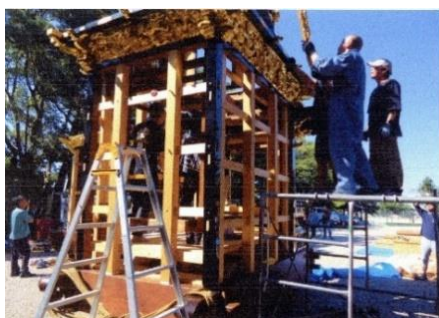
その他、市内に所在し、本市の歴史や文化を今に伝える有形文化財についても、その保存や維持に対して各種支援を行いました。

(2) 主な執行経費

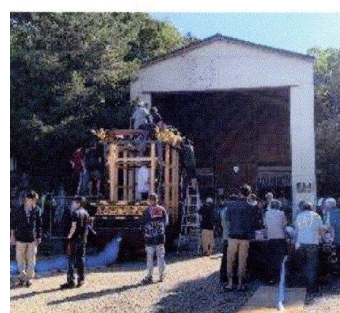
区 分	内 容	事業費
補助金	市指定文化財保存維持活動事業補助金 [交付先]三好上山車保存会、三好下山車保存会	900,000円

2 事業の成果

三好上区山車と三好下区山車の保存・維持のため、両保存会に対して申請に基づいて補助金を交付しました。



三好上山車組み立て



三好下山車組み立て



三好上山車曳き回し



三好下山車曳き回し

三好上区・下区の山車保存会の活動風景(実績報告書より)

作成課【教育部 歴史民俗資料館】	事務事業番号	130205
------------------	--------	--------

有形文化財保存活動支援事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	06 文化財保護費						
小事業名		郷土芸能保存活動支援事業									
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう									
		文化・芸術									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
539 千円		560 千円		96.3 %		9 円		一般財源 9 円		480 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		539千円			

1 事業内容

(1) 本市の歴史や文化を体現するお囃子や棒の手などの郷土芸能の伝承活動に対し、保存団体からの申請に基づいて補助金を交付しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	郷土芸能伝承活動事業補助金 [交付先]囃子6団体、棒の手1団体	539,334円

2 事業の成果

7つの保存団体からの申請に基づいて補助金を交付し、郷土芸能の伝承活動を支援しました。



お囃子
みよし市ホームページより



棒の手
みよし市ホームページより

作成課【教育部 歴史民俗資料館】	事務事業番号	130206
------------------	--------	--------

郷土芸能保存活動支援事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	06 文化財保護費						
小事業名		郷土芸能伝承活動発表会開催事業									
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう									
		文化・芸術									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
462 千円		484 千円		95.5 %		8 円		一般財源 8 円		412 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		462千円			

1 事業内容

(1) 市内で活動しているお囃子や棒の手、巫女舞、和太鼓などの郷土芸能への関心と伝承活動への理解を深めてもらうと同時に、伝承活動を行う保存団体の励みとするために発表会を開催しました。

期 日	内 容	参加者・参観者数
9月8日(日)	みよし市郷土芸能伝承活動発表会	707人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	発表会出演団体・司会者謝礼	265,000円
印刷製本費	ポスター・チラシ・参加団体練習状況紹介写真等	102,476円
使用料	会場・資機材使用料	93,570円

2 事業の成果

9月8日(日)にカネヨシプレイス大ホールにて発表会を開催しました。



お囃子(三好上)



お囃子(東山)



巫女舞(福谷)



和太鼓(三好太鼓)

郷土芸能伝承活動発表会風景(令和6年度)

作成課【教育部 歴史民俗資料館】	事務事業番号	130207
------------------	--------	--------

郷土芸能伝承活動発表会開催事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	06 文化財保護費						
小事業名		文化財環境保全事業									
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう									
		文化・芸術									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
348 千円		352 千円		98.9 %		6 円		一般財源 6 円		190 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		348千円			

1 事業内容

【拡充】

(1) 本市の歴史や文化を今に伝える貴重な資料である歴史民俗資料館館蔵資料や市指定有形文化財のうち、紙や木、布などで出来ている資料は、それらの材質を好んで食べる害虫による被害にあうリスクがあります。

そのような害虫による被害を最小限に食い止めるため、歴史民俗資料館本館及び木造棟、収蔵庫、指定文化財である石川家住宅や金比羅宮、同じく指定文化財である三好上区及び三好下区山車の保管庫の害虫調査を実施しました。

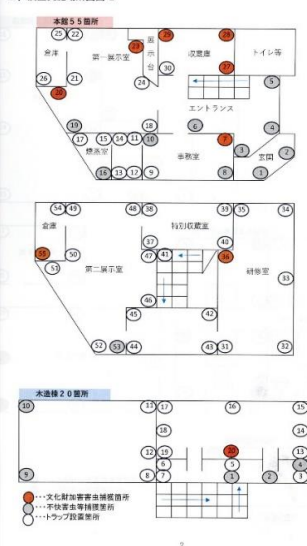
(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	文化財害虫調査業務委託	347,600円

2 事業の成果

害虫による被害を最小限に食い止めるため、歴史民俗資料館本館及び木造棟、収蔵庫、指定文化財である石川家住宅や金比羅宮の害虫調査を実施し、早急な駆除が必要な状態にまでは至っていないことを確認しました。

2. 調査実施場所図面-1



4. 捕獲昆虫写真

	種 名: カワオブシムシ類 幼虫 文化財被害度: 危険度A 捕獲場所: 本館1F 事務室 第一展示室 上・下山車庫 上2階 上・下山車庫 下2階 仏間
	種 名: シメ類 文化財被害度: 危険度A 捕獲場所: 石川家1階 仏間
	種 名: チャタテムシ類 文化財被害度: 危険度B 捕獲場所: 本館1F 倉庫 本館2F 研修室 本館2F 倉庫 木造棟 第1・5収蔵庫 上・下山車庫 上1階

調査実施場所(資料館本館・木造棟)

捕獲昆虫写真

害虫調査の実施結果(文化財害虫調査業務委託報告書より)

作成課【教育部 歴史民俗資料館】

事務事業番号

130208

文化財環境保全事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	06 文化財保護費	
小事業名		史跡整備管理事業						
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう						
		文化・芸術						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
1,831 千円		1,882 千円		97.3 %	30 円	一般財源 30 円		1,827 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		1,831千円

1 事業内容

(1) 福谷城、黒笹27号窯跡及び90号窯跡は、本市の歴史と文化を物語る貴重な歴史遺産であり、所有者から土地を借用するなど、いつでもだれでも観られるように一般公開していることから、定期的な草刈り及び雑木伐採などの管理を適正に実施することにより、史跡環境を維持保全しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	史跡管理業務委託	353,486円
賃借料	福谷城跡用地借上料	1,462,566円

2 事業の成果

草刈りなどを行い、適正な管理を実施したことにより、現代に残る貴重な史跡である福谷城跡、黒笹27号及び90号窯跡を、本市の歴史や文化を体感することができるように保存、維持しつつ、快適に見学できる環境を整えることができました。

特に福谷城跡については、近年のお城ブームに加え、12月6日(金)に開催した、みよし・日進のお城めぐりバスツアーで見学先になるなど、様々な方面で注目を集め、市内外から多くの人々が訪れる機会があったため、草刈りなどを適宜行い、適正に管理することにより、歴史や文化のみならず、本市自体のPRにつなげることができました。



みよし・日進お城めぐりバスツアーでの福谷城跡見学の様子

作成課【教育部 歴史民俗資料館】	事務事業番号	130209
------------------	--------	--------

史跡整備管理事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	06 文化財保護費						
小事業名		埋蔵文化財保存事業									
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう									
		文化・芸術									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
7,040 千円		8,096 千円		87.0 %		115 円		一般財源 65 円		6,666 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	3,032千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		4,008千円			

1 事業内容

(1) 埋蔵文化財(遺跡)は、地中に埋蔵された状態での現状保存が原則ですが、開発事業に伴いやむを得ず失われる場合は、文化財保護法に基づき発掘調査などを実施し、記録保存しなければなりません。

開発がある場合は、事業者から予定区域の埋蔵文化財の有無について照会をしてもらい、過去の調査などで判明している遺跡の範囲内や、範囲外であっても遺跡に近接しており、遺跡が存在する可能性がある判断された場合は、試掘調査を行いました。

本調査で埋蔵文化財が存在することが確認され、かつ開発によりその埋蔵文化財が失われる場合は、土器などの遺物を掘り出し、発掘現場の実測や撮影をし、図面と写真により遺跡を記録保存しました。

期 日	内 容	件 数
4月5日(金) ～3月29日(土)	試掘調査や個人住宅等小規模な開発によって失われる埋蔵文化財の発掘調査	23件

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	市内遺跡緊急調査業務委託	5,608,488円
使用料	発掘調査資機材使用料	675,510円

2 事業の成果

試掘調査及び発掘調査を23件実施しました。

本市では、人々は古くから同じ場所に集落を設けて暮らしており、そのため近年増加している、昔から人々が暮らしている地域内における既存家屋の建替えなどに伴う発掘調査では、中世から近世にかけての人々の生活の痕跡が確認されており、多くの発見がありました。

調査で新たに得られた成果は、本市の歴史研究を行う上での基礎資料となります。掘り出された遺物などは、洗浄やマーキング、実測などの整理作業を経ることにより、資料として利用できるようになり、発掘の際に記録された事柄と併せて、報告書を刊行するなどして広く周知しました。

また、数年分の発掘調査による成果を広く市民に知ってもらうための取組みである、発掘調査速報展を開催したり、小学校などへ出張授業を行ったりと、様々な場面での活用を図りました。

作成課【教育部 歴史民俗資料館】	事務事業番号	130210
------------------	--------	--------

埋蔵文化財保存事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	07 歴史民俗資料館費				
小事業名		資料館施設管理事業							
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう							
		文化・芸術							
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
38,442 千円		39,634 千円		97.0 %		627 円		一般財源 627 円 21,307 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源	
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	6千円		38,436千円	

1 事業内容

【拡充】

(1) 歴史民俗資料館本館及び木造棟並びに収蔵庫の施設環境を維持することにより、歴史民俗資料館利用者の安全性と快適性を確保するとともに、各施設内の収蔵資料の適正な保存に取り組みました。

開館日数	入館者数	1日平均
234日	4,803人	20.5人

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	1,759,158円
委託料	本館空調設備保守点検業務委託	78,650円
	花壇管理業務委託	211,200円
	収蔵庫樹木剪定・草刈業務委託	165,100円
	本館清掃業務委託	272,800円
	本館トイレ清掃業務委託	168,300円
	本館警備業務委託	528,000円
	本館受付派遣業務	587,391円
	収蔵庫警備業務委託	299,640円
賃借料	仮設空調機器賃貸借	367,400円
工事請負費	資料館空調機器更新工事(週休2日)	32,421,400円

2 事業の成果

市民共有の財産である館蔵資料を災害や盗難などによる被害から守り、後世に残すため、また、歴史民俗資料館の利用者が、地域の歴史、伝統、文化に関する学習を快適にできるようにするため、歴史民俗資料館及び収蔵庫を適正に維持管理することができました。

来館者が快適に観覧できるようにするため、歴史民俗資料館の空調機器を更新する工事を行いました。

歴史民俗資料館本館、木造棟、収蔵庫のいずれも、建築から相当の年数が経過しており、全庁的な公共施設管理の考え方などを踏まえ、これからの歴史民俗資料館についての方針を検討していきます。

作成課【教育部 歴史民俗資料館】	事務事業番号	130212
------------------	--------	--------

資料館施設管理事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	07 歴史民俗資料館費						
小事業名		資料館展示事業									
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう									
		文化・芸術									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
3,370 千円		4,527 千円		74.4 %		55 円		一般財源 54 円		3,613 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	56千円		3,314千円			

1 事業内容

(1) 常設展示のほか、企画展を3回開催しました。また地域の歴史を体感できる各種体験イベントを実施しました。

展示会名		会 期	開催日数	来場者	1日平均
企画展	発掘！発見！！みよしの古代・中世遺跡	5月3日(金・祝)～6月30日(日)	51日	406人	8人
企画展	チョウとクワガタムシに魅せられて	7月20日(土)～9月8日(日)	44日	2,428人	55.2人
企画展	第43回ひな人形展	1月18日(土)～3月16日(日)	50日	1,715人	34.3人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	体験講座、出張授業等講師謝礼	65,000円
印刷製本費	ポスター、チラシ、パンフレット等作成	976,965円
委託料	展示企画業務委託(年3回開催)	1,210,000円
	灰釉陶器づくり体験焼成業務委託	165,000円

2 事業の成果

考古、歴史、民俗といった幅広い分野のテーマで、企画展3回を開催しました。なお例年行っている特別展は、空調機器の更新工事のため開催中止としました。各展示会では、歴史民俗資料館所蔵資料や県内外の博物館や個人などからその所蔵品を借用するなどして、多様な資料を展示紹介することができ、それによって市内外の人々に本市の歴史や文化を知ってもらうことができました。同時にチラシやパンフレットなどの解説資料を作成し、観覧者の展示資料に対する理解をより深めることができました。

また、石器づくり体験、土器型クッキーづくり体験のほか、小学校などを対象とした灰釉陶器づくり体験を行う出張授業、展示会に合わせた他施設とのスタンプラリー、市内外の文化財に触れる文化財めぐりなどの各種体験イベントを行い、本市の歴史や文化を体験してもらうことができました。

今後も魅力的なテーマで質の高い資料を集めた展示や各種のイベントなどを開催することにより、市の歴史と文化について広く発信していくと共に、市民に地域への理解と愛着を持ってもらうことが求められています。

作成課【教育部 歴史民俗資料館】	事務事業番号	130213
------------------	--------	--------

資料館展示事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	07 歴史民俗資料館費						
小事業名		資料館資料整理事業									
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう									
		文化・芸術									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
2,612 千円		2,825 千円		92.5 %		43 円		一般財源 43 円		2,675 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		2,612千円			

1 事業内容

(1) 収蔵資料は、地域の歴史や文化を物語る市民共有の文化的財産であり、長く後世に伝える必要があるため、これらを適正かつ確実に整理し、保存しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
印刷製本費	市内遺跡緊急調査報告書印刷	405,900円
委託料	古文書等整理マイクロフィルム撮影業務委託	1,705,000円

2 事業の成果

発掘された土器などの出土品、寄贈された民具や古文書などは、整理することにより初めて展示や研究などに使用できるようになります。そのための整理作業は、分野によって手順や方法が異なるため、資料館職員の指導の下、職員や専門技術を有する業者などが収蔵資料の整理を行い、資料として活用できるようになりました。

また、古文書などの歴史資料や掛け軸などの美術工芸品といった収蔵資料をマイクロフィルム撮影及びデジタル撮影することにより、調査などを目的とした閲覧時に本画像を代用することで、原資料の劣化や破損を防ぐことができるようになりました。またデジタル画像を作成したことにより、展示会に際して作成するポスターやチラシ、解説図録などに資料画像を容易に活用できるようになりました。

加えて過年度に実施した発掘調査などの結果を報告書として刊行することにより、開発などで失われてしまった埋蔵文化財について記録することができ、市民をはじめ広く周知することができました。

これら各業務を実施することにより、歴史的かつ文化的に貴重な市民共有の財産である収蔵資料を適正に整理・保存することができました。

今後、これらの資料を展示や研究のみならず、学校などの授業の教材や猿投古窯研究会やみよし市郷土史研究会といった各種関係団体の活動などに活用することによって、資料のもつ雰囲気や質感など、実物でしか体感することのできない体験の機会を多く提供することで、市民をはじめとする多くの人たちに、市の歴史や文化についての理解をより深めてもらうことが求められています。

作成課【教育部 歴史民俗資料館】	事務事業番号	130214
------------------	--------	--------

資料館資料整理事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	07 歴史民俗資料館費						
小事業名		石川家住宅管理事業									
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう									
		文化・芸術									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
3,590 千円		3,905 千円		91.9 %		59 円		一般財源 59 円		5,096 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		3,590千円			

1 事業内容

(1) 石川家住宅は、明治43年に建築された木造住宅で、平成23年8月に市の有形文化財に指定、同年11月に宅地、建物及び調度品が一括して市へ寄贈され、平成26年11月から一般公開しています。この文化財を長く後世に伝える必要があるため、建物、庭園、調度品などを適正かつ確実に管理保存しました。

開館日数	入館者数	1日平均
205日	3,711人	18.1人

イベント名	内 容	開催日	回 数	参加者数
歴史体感講座	石川家住宅の雰囲気を活かした、さまざまな種類の講座	4月1日(月)～3月31日(月)	133回	1,073人
なつまつり	体感講座の作品展示のほか、懐かしい遊び体験など	7月27日(土)	1回	118人
クイズラリー	石川家住宅に関連したクイズラリー	3月8日(土)	1回	24人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	講座講師謝礼	295,000円
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	185,033円
修繕費	襖貼替	173,536円
	畳新調及び表替	555,500円
委託料	剪定業務委託	1,711,600円
	トイレ清掃業務委託	176,000円
	警備業務委託	105,600円

2 事業の成果

市の指定文化財である建物及び庭園を保存し、適正に維持管理するとともに、建築当初の雰囲気を活かした歴史体感講座などを開催し、文化財として活用することにより、広く市民に石川家住宅を知ってもらうことができました。また、傷んだ襖の貼り替えと畳の新調及び表替えを行いました。

今後の課題としては、現在8割程度の達成度である調度品整理の早期完了や、築100年を超え、一部に傷みがみえる建物の定期的な補修などが挙げられています。

作成課【教育部 歴史民俗資料館】	事務事業番号	130215
------------------	--------	--------

石川家住宅管理事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	08 文化振興費						
小事業名		勤労文化会館等維持管理事業									
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう									
		文化・芸術									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
175,358 千円		175,416 千円		99.9 %		2,859 円		一般財源 2,753 円		157,319 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	6,500千円		168,858千円			

1 事業内容

(1) 市民の文化・芸術活動の拠点であるカネヨシプレイスを、指定管理者のもと適正に維持管理しました。

《カネヨシプレイス年間利用状況》

カネヨシプレイス		使用可能日数	使用日数	使用件数	入場者数
勤労文化会館	大ホール	269日	153日	161件	74,903人
	小ホール	298日	180日	204件	28,861人
	レセプションホール	312日	207日	220件	39,167人
	研修室	315日	272日	361件	20,384人
	和室	316日	86日	89件	800人
	軽運動室	314日	153日	180件	7,629人
	スタジオ	316日	107日	122件	860人
	特別会議室	316日	74日	75件	7,598人
	応接室	316日	65日	68件	6,532人
	市民広場	316日	56日	56件	15,432人
	その他(ロビー)	316日	316日	-	75,994人
	小 計	3,404日	1,669日	1,536件	278,160人
ふるさと会館	まつの間	316日	67日	68件	1,927人
	さつきの間	316日	39日	41件	1,597人
	大慈庵	316日	40日	43件	585人
	栄松軒	316日	12日	13件	61人
	小 計	1,264日	158日	165件	4,170人
合 計		4,668日	1,827日	1,701件	282,330人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
修繕費	勤労文化会館大ホール音響反射板修繕	6,413,000円
	勤労文化会館消防設備修繕	4,230,000円
委託料	勤労文化会館・ふるさと会館指定管理業務委託	160,600,000円

2 事業の成果

カネヨシプレイスを地域住民等の文化芸術の拠点施設として、効果的及び効率的に管理運営することにより、地域の文化振興の増進を図ることができました。

大ホール音響反射板修繕では、側面開閉部の耐力不足により舞台袖壁との隙間が閉じられない状態であったものを修繕し、音が適切に反響するようにしました。

消防設備修繕では、開放型スプリンクラー、消火ポンプ、クーリングタワーで漏水等の不具合があった箇所を修繕しました。

《指定管理者による自主文化事業》



西村由紀江ピアノ・ソロ・コンサート
令和6年7月7日(日)



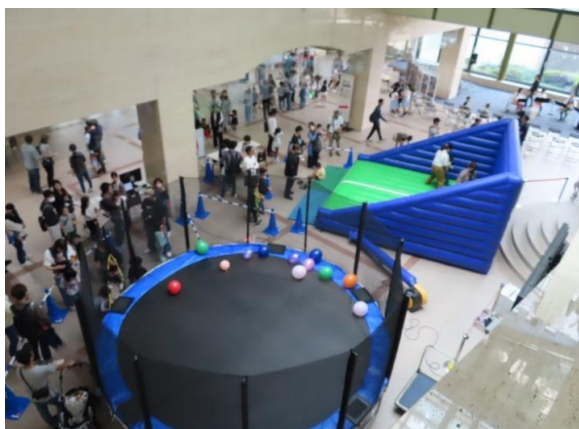
ロビーコンサート
令和6年7月18日(木)



移動プラネタリウム 星空の宅配便
令和6年8月24日(土)



市民病院出張コンサート
令和6年9月4日(水)



カネヨシプレイスオータムフェスタ2024
令和6年10月27日(日)



柳家さん喬・柳家喬太郎親子会
令和7年3月8日(土)

作成課【教育部 生涯学習推進課】

事務事業番号

130217

勤労文化会館等維持管理事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	08 文化振興費						
小事業名		芸術文化合唱推進事業									
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう									
		文化・芸術									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
2,497 千円		2,688 千円		92.9 %		41 円		一般財源 29 円		2,051 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	710千円		1,787千円			

1 事業内容

- (1) 市民参加型事業として、「みよし音楽祭」を文化、芸術の拠点であるカネヨシプレイスで開催しました。
みよし少年少女合唱団に、補助金を交付し、活動を支援しました。
また、市民の文化活動を支援するため、国際大会等出場者へ激励金を交付しました。

事業名	開催日	会 場	出演者数	入場者数
みよし音楽祭	12月1日(日)	カネヨシプレイス 大ホール、小ホール、ロビー	23団体(368人)	1,850人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
印刷製本費	みよし音楽祭のチラシ、プログラム等	159,500円
報償費	芸術文化国際大会等出場者激励金 (国際大会6件、全国大会17件)	460,000円
負担金	愛知県芸術劇場賛助金 [交付先]公益財団法人愛知県文化振興事業団	50,000円
補助金	みよし少年少女合唱団運営事業補助金 [交付先]みよし少年少女合唱団	1,120,000円

2 事業の成果

みよし音楽祭を開催し、市民が参加する団体、市内中学校吹奏楽部など、23団体が参加しました。楽器演奏・合唱といった音楽が一日中楽しめる音楽祭を通して、多様な音楽の情報交換の場を設けることができました。

みよし少年少女合唱団はみよし音楽祭や定期演奏会などを通して、日々の成果を発表しました。また、友好都市である木曽町を訪問し木曽福島文化祭に参加することで、木曽町との地域交流を行いました。



みよし音楽祭
令和6年12月1日(日)



みよし少年少女合唱団の演奏
令和6年12月1日(日)

作成課【教育部 生涯学習推進課】	事務事業番号	130218
------------------	--------	--------

芸術文化合唱推進事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	08 文化振興費
小事業名		文化振興基金積立事務			
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう 文化・芸術			
決 算 額		予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額	
6,367 千円		6,367 千円	100 %	104 円	一般財源 98 円
前年度決算額	7,136 千円				
財源内訳	国庫支出金 0千円	県支出金 0千円	市 債 0千円	使用料・手数料 0千円	分担金・負担金 0千円
				その他 367千円	一般財源 6,000千円
1 事業内容					
(1) 基金への積立て及び基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。					
(2) 主な執行経費					
区 分	内 容				事業費
積立金	文化振興基金積立金				6,000,000円
	文化振興基金積立金利子				366,802円
作成課【教育部 生涯学習推進課】			事務事業番号		130281
文化振興基金積立事務におけるSDGsの取組					
					

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	09 生涯学習推進費				
小事業名		みよし悠学カレッジ講座運営事業							
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう							
		生涯学習							
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
14,733 千円		15,043 千円		97.9 %		240 円		一般財源 130 円 21,823 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源	
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	6,780千円		7,953千円	

1 事業内容

(1) 生涯学習機会の充実を図るため、住民からのニーズ等に対応した各種講座を開催しました。

《講座内訳》

区 分	講座数	開催回数	延べ受講者数
公開講座	3講座	3回	51人
生活創造講座	57講座	241回	2,113人
国際理解講座	58講座	231回	2,004人
情報・通信講座	50講座	185回	1,822人
合計	168講座	660回	5,990人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	講師謝礼	7,708,000円
消耗品費	講座テキスト・教材費等	2,141,863円
委託料	講座用PCアップグレード業務委託	995,280円
	受講者管理システム再構築業務委託	660,000円
	講座実施業務委託	2,196,100円

2 事業の成果

図書館学習交流プラザ「サンライズ」を中心に、「公開講座」「生活創造講座」「国際理解講座」「情報・通信講座」を年間168講座開催し、延べ5,975人が受講しました。おかよし交流センターでの講座を充実させることで、新規の受講者を増やすことができました。また、多様な生涯学習講座の開催を通じて、市民の教養及び生活文化の向上を図ることができました。

生涯学習講座受講者のデータを管理する受講者管理システムのサーバや端末の再構築を行いました。また、サンライズPC講座室の受講者用パソコンのアップデートを行いました。



白ごはんのおとも 講座風景



シニアヨガ 講座風景

作成課【教育部 生涯学習推進課】	事務事業番号	130111
------------------	--------	--------

みよし悠学カレッジ講座運営事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	09 生涯学習推進費	
小事業名		生涯学習発表会開催事業						
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう						
		生涯学習						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
110 千円		110 千円		100 %	2 円	一般財源 2 円		473 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		110千円

1 事業内容

(1) 令和6年度から、生涯学習発表会と文化協会への委託事業であるみよし市文化祭を統合して開催し、より多様な文化・芸術の交流の機会と日頃の学習活動の成果を発表する機会を提供しました。

《開催状況》

事業名	開催日	会場	内容	参加者等
みよし市文化祭	10月31日(木)～11月3日(日)	カネヨシプレイス ロビー、レセプションホール、研修室	展示作品発表	663点
	10月31日(木)～11月3日(日)	カネヨシプレイス	菊花展	
	11月2日(土)	カネヨシプレイス 大ホール	芸能発表	151人
	11月3日(日)	ふるさと会館	文化祭茶会	291人

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
使用料	カネヨシプレイス使用料	109,610円

2 事業の成果

生涯学習発表会とみよし市文化祭を統合して開催したことにより、市民の文化・芸術への意識高揚を図るとともに、市民が文化事業に参加することで、文化芸術に対する関心が高まり、技能の向上を図ることができました。

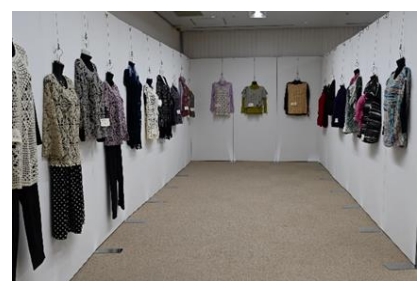
また、日頃の学習活動の成果を発表する場を提供したことで、市民の学習意欲の高まりと、生涯学習活動の広がりを促進することができました。



ハーモニカ(芸能発表)



フラダンス(芸能発表)



編物(展示発表)

作成課【教育部 生涯学習推進課】	事務事業番号	130112
------------------	--------	--------

生涯学習発表会開催事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	09 生涯学習推進費					
小事業名		図書館学習交流プラザ管理運営事業								
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう								
		生涯学習								
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額		
142,002 千円		146,504 千円		96.9 %		2,315 円		一般財源 2,216 円		135,722 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源		
	0千円	0千円	0千円	5,140千円	0千円	904千円		135,958千円		

1 事業内容

(1) 「図書館」「生涯学習」「貸館」機能を統合した図書館学習交流プラザ「サンライズ」について、利用者が快く利用できるよう工夫・改善を重ね、施設運営及び維持管理を行いました。

《図書館学習交流プラザ「サンライズ」利用状況》

貸館利用人数	65,668人
図書館入館者数	178,731人

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	11,685,778円
修繕費	有孔ボード、駐車場塗替え、パーテーション修繕等	1,354,145円
委託料	図書館学習交流プラザ総合維持管理業務委託	23,100,000円
	図書館窓口等管理運営業務委託	85,615,200円
	図書館学習交流プラザ受付案内派遣業務	7,313,328円
	常時清掃業務委託	9,328,000円

2 事業の成果

サンライズを有効に活用することによって、生涯学習活動に取り組む市民の知識の習得及び学習意欲の向上を支援することができました。また、必要度の高い修繕等を行うことによって、市民が安心・安全に利用できる施設を維持することができました。



駐車場塗替え修繕①



駐車場塗替え修繕②



講座室兼音楽室内壁修繕

作成課【教育部 生涯学習推進課】	事務事業番号	130114
------------------	--------	--------

図書館学習交流プラザ管理運営事業におけるSDGsの取組

